

か と さ と る 加戸 悟

市議会だより



〒770-0872

徳島市北沖洲2丁目2-9

Tel&Fax 088-664-2875

http://hb7.seikyoku.ne.jp/home/Satoru.Kato/



「財政危機宣言」の徳島市

一千億円もの鉄道高架事業は止め

防災 福祉の充実も予算を

財政が破産寸前といつて「財政危機宣言」を出した徳島市ですが、不思議なことに、一千億円（高架に五百億円、まちづくりに五百億円）もの税金を使って、徳島県と一緒に鉄道高架事業を進めようとしています。



さらに不思議なのは、その中味で、鉄道を高架にする計画（徳島駅付近、文化の森駅）の大部分が利用者の少ない牟岐線…完成するまでに二十年ほどかかりますが、牟岐線が廃止にでもなれば、ムダそのものです。

一方、いつ起こるかわからない大地震ですが、避難場所になっている徳島市内の小中学校の校舎は老朽化し、耐震補強工事をしないと危険なのに、今やつと耐震診断をする順番が決まったところという状態…これだけでも多額の費用が必要です。

鉄道高架のようなムダな事業を止め、防災・福祉など、市民を守る「税金の使い方」を求め、今年もがんばります。



徳島市内 小学校事件

テレビで 校長「怖くて怖くて…」 隠されていた事件の真相とは… 教育長が市議会・本会議で謝罪

テレビの全国ネットをはじめ、新聞各紙も連載を含め大きく報道した「徳島市内小学校事件」。裁判や十二月市議会で、隠されていた事件の真相がだんだん明らかになり、教育長が市議会・本会議で謝罪しました。

たんなる噂りだ

真相を知ってほしい



テレビ朝日の「スーパーモーニング」では、「親が小学校を恐怖支配」校長が「怖くて怖くてしよう

がなかった」と報道。関西テレビの「とくダネ」では、「保護者が校長等を脅かす事件があった小学校」今、教育現場で何が…と報道。「一体どうなっているのか」「詳しいことを教えてほしい」という声が、市民のみなさんからたくさん寄せられました。市議会や裁判等で明らかになった真相とは…。



加害者もこれを「まちがいない」と認めています。この確定した事実を否定し、「かねてから学校が計画」と「虚偽答弁」を重ねたのです。

「虚偽答弁」してまで 隠そうとした「研修」

十一月二十二日、市議会・文教厚生委員会で、徳島市教育委員会（市教委）の学校教育課長は「七月二十六日の」研修は、かねてから学校が計画していたもの」と、繰り返し答弁しました。

これは、事実を作り変えた「虚偽答弁」です。今行われている裁判で、十一月九日、検察は「加害者の要求で研修会が開催された」と陳述し、

「研修」という名で

校長・市教委を

後ろ盾に人権侵害

【この部分は「加戸悟ホッとニュース・N025」を再掲しました】

市教委が、市議会で「虚偽」の答弁を重ねて、隠そうとしている七月二十六日の「研修」とは、どういうものだったのか。市議会や裁判等で明らかになった真相とは…

研修の前日、

パトカーで加戸悟を自宅まで送る

「インターネットカフェ」など…

「研修」前日の二十五日、加害者が校長に対し、「研修会において六、七時間しゃべり続ける」「その間、研修会に出席した教職員をトイレに行かせないように」（裁判・検察）という指示を出しました。

人権を無視する加害者の不当な要求に、B教諭（女性）が「トイレは行かせて下さい」と発言しました。これに対し加害者は、「明日は、お前を徹底的にやっつたるけん。覚



悟しとけ」と言い、二十六日を迎えます。

教諭を殴った後

飲まず食わず五時間の研修

そして研修日の朝、加害者は、B教諭を殴りました。そして「研修」直前、市教委は、加害者に対して「教育長のお言葉を預かって参りました」と挨拶…教職員に対して、「保護者（加害者）の信頼を損なうことがあってはいけません」等、加害者の意に添う講演をしました。

研修は、加害者が罵声、恫喝、個人攻撃を繰り返す異様なもので、殴ったB教諭に対して、「お前の目や腎臓はすぐ売れるんやけんあ」など、大声で罵声を浴びせました。この「研修」は、飲まず食わずで五時間にも及びました。



研修の後、校長が

加害者に謝罪を強要

研修の後、校長はB教諭の「トイレは行かせて下さい」発言を批

判し、「『しょうもないことを言いました。申し訳ありません』と、しっかり謝らな」等と、加害者に対する謝罪をB教諭に執拗に求め、無理矢理「謝罪」させました。

加害者が市教委に

「おい、こいつをとばせ」

加害者は、「謝罪」のとき同席していた市教委に対し、「おい、こいつ（B教諭）をとばせ（異動させ）」と、人事異動の要求をしました。



市教委は

真相を全て語り

再発防止の取り組みを

加害者が何故「人事」に「ものが言えるのか」…語られていない「真相」がまだまだあります。教育長は、謝罪に加えて「再発防止の取り組みを進める」と明言しましたが、「何を再発防止するのか」が不透明です。「再発防止」を進めるためにも、市教委は全ての真相を語るべきです。

二〇〇二年五月に『加戸悟のホームページ』（表面にURLを掲載）を開いて四年八ヶ月が経ちました。

ホームページの毎日更新 四年八ヶ月続けています

はじめの頃は、パソコンの使い方に慣れず、時々休んでいましたが、数ヶ月経った頃から、ほとんど休まずに「ホットコーナー」への書き込みを続けています。

インターネット利用者数は七千七万人にものぼっているそうなので、みなさんの中で、私のホームページ

ジをご覧いただいている方もおられると思います。今後とも、よろしくお願い致します。

さて、二〇〇七年の一斉地方選挙（市議・県議選など）、参議院選挙は選挙のインターネット活用が解禁され、新しい型の選挙になる動きが加速しています。

インターネット時代…一人でも多くの方に『加戸悟のホームページ』をご覧いただけるよう、今年もがんばります。

